

ライセンスの動作について

SOLIDWORKS 版 LensMechanix および Creo 版 LensMechanix は別々のソフトウェアパッケージですが、LensMechanix 1 ライセンスで両方のプラットフォームをサポートします。

CAD プラットフォームを異なるコンピュータで実行している場合は、それぞれのプラットフォーム間を移動する度に LensMechanix をひとつのコンピュータからもうひとつのコンピュータへトランスファーする必要があります。(手順の詳細は、ソフトキーライセンスのトランスファーに関するフォーラム記事をご参照ください。)

しかし、ひとつのコンピュータで両方の CAD プラットフォームを実行している場合は、LensMechanix ライセンスをトランスファーする必要はありません。両方の CAD プラットフォームで最初のライセンス アクティベーションを終えた後は、LensMechanix を実行しているのが一度にひとつの CAD プラットフォームであれば簡単に各プラットフォーム間を移動することができます。

LensMechanix のネットワークライセンスをお持ちの場合は、使用可能なライセンスがあり、ひとつのプラットフォームのみで作業している限り、いずれの CAD プラットフォームでも LensMechanix をお使いいただけます。お使いのワークステーションにインストールされた特定の CAD プラットフォームをサポートするには、正しいバージョンの LensMechanix が必要ですが、ライセンスはアクティベーションの際に自動的に適用されます。

LensMechanix のライセンスで可能な例をいくつかご紹介します。

- LensMechanix のネットワークライセンスを使用している場合、SOLIDWORKS でライセンスの一部を使用し、Creo で残りのライセンスを使用することができます。例えば 5 ユーザーの LensMechanix ネットワークライセンスをお持ちの場合、3 人のエンジニアが SOLIDWORKS 版を使用し、残りの 2 人は Creo 版をお使いいただけます。
- LensMechanix のシングルユーザーライセンスを使用している場合、ある日は SOLIDWORKS 版を、別の日は Creo 版を使用することができます。トランスファー作業は必要ありません。
- SOLIDWORKS 版 LensMechanix でプロジェクトを完成し、別のコンピュータで Creo 版 LensMechanix で新しいプロジェクトを始める場合は、Zemax License Manager を使って新しいコンピュータにライセンスをトランスファーする必要があります。